

「明日を担い未来を拓く人づくり」関連

意見・提言要旨	県の考え方
<p>県立高校職業科の整備が必要</p>	<p>主要施策4-02「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●魅力ある高等学校づくり（高校改革の推進）」を進める中で、魅力ある高校づくりと高校の適正規模・適正配置の2つを柱とし、高校教育の質を高め、生徒たちによりよい教育環境を提供するという視点に立ち、高校再編を進めていきます。専門学科については、産業教育審議会にも諮問し意見を聞くなど、全県的な視点から適正配置を考えていきます。</p>
<p>学校管理職試験を導入する。このことにより、管理職になるために上司にごまをすったり、県教委の言うとおりにしか行動できない管理職は排除される。また、現場の視線に立ち子供達が健全に成長していくための仕事が可能になる。</p>	<p>小・中学校における管理職の登用については、校長・市町村教委から推薦される多くの候補者に対して、レポート審査、面接等多くの目を通して、適任者を選考しています。 また、高校における管理職の登用については、現場での実績も重要な要素ですが、候補者に適切な課題等を課して登用をしています。なお、自己推薦の制度も用意されており、有能な人物について登用できる態勢を整えています。 今後も、子どもの健全育成に全力で取り組む教員を選考できるように、登用方法の改善や管理職研修の充実について検討していきます。</p>
<p>小学校の清掃・給食の時間に担任の手助けをするサポーターをつける。 (サポーターはボランティアとし、給食費を納め、学校給食を児童と一緒にとる)</p>	<p>それぞれの学校の事情や、ニーズに合えば実施可能な部分もあると思われませんが、県としての制度化は今のところ考えていません。 県内の学校の取り組み状況について情報提供をするなど、市町村教育委員会や学校と連携して取り組んでいきます。</p>
<p>未来への投資に軸足を置き、まず小・中・高校の30人学級を目指してほしい。その際に保護者の負担を増やさないでほしい。</p>	<p>小学校においては、30人規模学級（35人基準）を実施していますが、中学校及び高校における30人規模学級の導入は、財政負担が大きいことから現時点では考えていません。 なお、中学校においては、現在、数学・英語において学習集団を小さくし、個々の課題に応じた授業を実施しています。 また、高校においても習熟度別授業や選択制授業の導入など、発達段階や学習内容に適した集団となるよう一層の配慮をしていきます。</p>
<p>教育の方法論（どう教えるか）の研究より、教科の内的な専門性（何を教えるか）の追求により力を注ぐべきであり、教員の自主的研究（専門分野を深めること）の奨励と条件の確保が必要。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●教員の資質向上と教育体制の整備」の内容「経験・職能・教科等に応じた教員研修を体系的に実施」することにより対応していきます。 教員が自分の担当教科について、専門的に研究することは、重要なことと考えていますので、県総合教育センターにおいて研修の機会を提供するとともに、教科の専門性を高める実践講座等をあわせて実施し、個人研究を支援していきます。</p>
<p>学校のグラウンドを人工芝化し、外で遊ばなくなってきた子どもたちが芝の上で楽しく遊んで、元気な体を作れるようにしてほしい。</p>	<p>小・中学校のグラウンドの人工芝化については、設置主体である市町村の方針によることとなります。国の助成制度もありますので、希望する市町村に対して情報提供等を行っていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>心のプロジェクト（日本サッカー協会提案）を早く取り入れ、夢を、目標を持った子どもを育てる政策・予算づくりをしてほしい。</p>	<p>心のプロジェクト（日本サッカー協会提案）の取り入れについては、主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●スポーツへの参加機会の充実」の内容「スポーツへの参加機会の提供や普及・啓発」を進める中で検討していきますが、このプロジェクト単独での政策・予算づくりは困難と考えます。</p>
<p>農業・工業・商業の高校は、各地域の産業構造上必要なので、地域活動と連携した教育内容としてほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●地域を担う人材の育成」の内容「職場体験などの体験的な学習を通じ、子どもたちが学ぶ目的や働く意味を考える教育」を推進することにより、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。 今後も授業等において、地域の方々や地元企業と連携した教育を進めていきたいと考えています。</p>
<p>軽視されている命について学ぶため、中学や高校でも動物や自然を育てるようにする。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。学級園や花壇をつくるなどして、命の尊さを実感しながら豊かな人間性を育てていきます。</p>
<p>教員の俸給を減らす現状では教員を志望する者がいなくなるので、教育にもっと投資してほしい。</p>	<p>第4章「明日を担い未来を拓く人づくり」の実現に向け、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>学力向上に力を入れてほしい</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●基礎基本の定着と学力向上の推進」に記載しました。 小中高を通じた学力向上推進事業や、就職する生徒のための施策、定時制・通信制生徒への修学指導など、さまざまな事業を推進していきます。</p>
<p>私立と公立の高校では学費に差があるので、私立高校の学費負担をもっと軽くしてほしい</p>	<p>保護者の学費負担の軽減については、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「私学教育・高等教育の振興」に記載しました。今後とも、私立学校への運営費補助事業や私立高等学校授業料等軽減事業により取り組んでいきます。</p>
<p>いじめ対策をもっとしっかりとしてほしい。生徒間だけでなく、教師から生徒へのいじめも含め、学校側が隠ぺいすることのないようにしてほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●悩みを抱える子どもへの支援」の内容「悩みを抱える子どもや保護者に対して、学校・家庭・地域・関係機関が連携して支援する」ことにより、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。 いじめを見逃さないように、教師が、日々の子どもの状況をきめ細かく把握するための研修や学校組織を作り、いじめの早期発見と解決に努めるとともに、相談機関の充実に努めます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>運動遊びが脳活動の発達を促し、精神発達に寄与するという理論に基づいた運動プログラムを保育園や小学校に取り入れてはどうか。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>県内の人材育成、資格取得の点で必要であるため、県短期大学について4年制にしてほしい。</p>	<p>今後の十分な議論を踏まえ、検討していきます。</p>
<p>学校の教職員について、社会人経験者の採用枠を広げたらどうか。</p>	<p>社会人枠については、順次拡大してきており、現在、最大採用枠を6割としています。</p>
<p>学校外での経験をつませるなど、教員に対する研修の充実が必要。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●教員の資質向上と教育体制の整備」の内容「経験・職能・教科等に応じた教員研修を体系的に実施する」の中で、御意見の趣旨が反映されるように努めていきます。 10年経験者研修では、異業種体験研修を実施し、研修の充実を図っていきます。</p>
<p>青少年の犯罪防止や生きた教育のため、学校の教職員と県警、県の行政との職員間の人事交流をしてはどうか。</p>	<p>青少年の犯罪は憂慮すべきものがあり、生徒指導については、各校で全校あげて他機関と連携し取り組んでいます。 県警・行政職員間の人事交流は、それぞれの職種の特殊性等から考え、実現は難しいと考えます。 ただし、総合的学習や体育（柔道・剣道等）などの外部講師として学校教育に係わることは可能です。</p>
<p>児童・生徒の親からのクレームや給食費等の滞納処理に関する専門職員の配置が必要である。</p>	<p>保護者からの苦情、クレーム、給食費滞納などに苦慮している事例は、県内市町村でも多く発生しています。学校では、保護者と普段から信頼関係をしっかり構築しておくこと、また、事態が発生した時は早めの誠意ある対応や市町村教育委員会の指導を受けながら学校全体で対応していくなどの体制を取り、今後も対応していきたいと考えています。 しかし、専門職員の配置については、厳しい財政事情の中、困難です。</p>
<p>高校改革プランで統合・転換等が続行される予定の計画をいったん白紙に戻すべき。何十年に一度の大事業なので、どのような学校、学科が必要なのかということから議論すべき。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●魅力ある高等学校づくり（高校改革の推進）」の取組を進める中で、魅力ある高校づくりと高校の適正規模・適正配置の2つを柱とし、高校教育の質を高め、生徒たちによりよい教育環境を提供するという視点に立ち、県民の皆様の御理解と御協力をお願いしながら高校再編を進めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>中学校の部活動をオープンにして、学校オンリーでなく社会と接する時間を増やしてほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p> <p>部活動は学校教育の一環として行われています。現在、地域との連携などを図る中で、中学生期の運動部活動の充実に努めています。</p>
<p>県立高校の統廃合について、指導力を発揮して推進してほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●魅力ある高等学校づくり（高校改革の推進）」の取組を進める中で、魅力ある高校づくりと高校の適正規模・適正配置の2つを柱とし、高校教育の質を高め、生徒たちによりよい教育環境を提供するという視点に立ち、高校再編を進めていきます。</p>
<p>若者が地元に残り、地域の発展に寄与するためにも、長野県短期大学を四年制大学にする改革を計画に盛り込んでほしい。</p>	<p>県短大の4年制化については、今後の十分な議論を踏まえ更に検討していく必要があることから、計画では「そのあり方を検討する」としました。</p>
<p>長野県がお年寄りに優しく、また、誰にでも親切になれる県になるよう、学校での道徳の時間などを利用し、老人ホームや障害者の介護施設などを訪問し、ふれあいの時間を作ってほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●道徳教育・人権教育の推進」の内容「豊かな人間性を育む」ための取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p> <p>特別活動や総合的な学習の時間において、幼児、高齢者、障害のある人たちとの交流体験活動を通して、人への思いやりの心等を育成していきます。</p>
<p>先人たち（高齢者）のお世話をする事で新たな教育県としての再出発してほしい</p>	<p>第4章「明日を担い未来を拓く人づくり」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>へき地は人を育てても出て行ってしまふので、教育が投資損になる。後期中等教育、専門教育は県の責任なので、地域産業を担う人材が育つよう、へき地にも教育の拠点を設けてほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●魅力ある高等学校づくり」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めてまいります。</p> <p>なお、地域における高校教育の機会を保障するという観点から地域キャンパス化（分校化）等の基準を設けました。地域の皆様などの声をお聞きしながら、様々なアイデアを生かし、将来地域を担う人材を育成する学校づくりを進めていきます。</p>
<p>環境教育は非常に大事。環境への負荷をできるだけかけないように生きるという教育を、カリキュラムの中をしっかり組み込んでほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●時代の変化に対応した教育の推進」の内容「自然を愛する心情を育む教育」を推進する中で、御意見の趣旨が反映されるように努めていきます。</p> <p>地域の実態や特色を生かし、環境保全にかかわる活動に取組むとともに、道徳や教科学習と一層の関連を図りながら、環境保全に対する実践的な態度の育成に努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>教育における長野県らしさは何なのか。教員が長野県の子どもたちを指導するのによって立つべき根本的な教育理念をどこに据えていこうとしているのか表してほしい。</p>	<p>長野県教育の理念としては、挑戦プロジェクト「次代を担う多彩な人材育成県への挑戦」において、知・徳・体の調和のとれた人材の育成を掲げるとともに、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」において、学ぶ「ちから」の育成や豊かな心と健やかな体を育む教育の推進等に重点的に取り組むこととしています。</p>
<p>教育についても地方分権の進展が非常に大事。県と市町村のパイプを上から下へでなく、下から上へどうつなげるか。一つの仕組みのようにしてつながらないか。各教育事務所に指導主事はあるが、他によい方法はないか。日常的に学校や市町村教委の悩みを長野県の教育としてどうするか一緒に考えるとといったことがこれまで希薄だったのでモデルとしてやってほしい。</p>	<p>教育行政を進める上で市町村や学校現場との連携は非常に重要であることから、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」等の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>教育改革に関わる三法案が通っており、具体的に県に下りてくる。法律に基づき具体的なものを作っていく場合に、長野県に当てはめながら作る部分があるはず。その際、現場の声が政策に生きてくるような道筋をつくってほしい。</p>	<p>教育行政を進める上で市町村や学校現場との連携は非常に重要であることから、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」等の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>子供たちの安心、安全について行政としても関与していくことが必要。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●子どもの安全確保体制整備」により取り組んでいきます。</p>
<p>発達障害の子供の受け皿と対応が少ない。大きくなってからの受け皿もない。具体的な施策を計画に入れてほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□障害や外国籍など多様な教育的ニーズのある児童生徒への支援」の取組を進める中で、具体的な施策について検討していきます。</p>
<p>大綱の「時代の潮流」中「価値観の多様化と子どもを育む力の低下」では、教育について影の部分しか触れられていないので、輝く部分があってもよいのではないか。</p>	<p>時代の潮流の御指摘の事項については、審議会における、子どもたちや教育に対する強い期待の意見の一方、厳しい時代認識が必要であり、影の部分にきちんと触れるべきといった議論をもとに、子どもたちや教育への期待を込めて記述されたものです。</p>
<p>大綱の「施策の展開」中「未来を拓く人づくり」に「確かな学力や豊かな人間性・社会性を育み」とあるが、「生きる力」も加える必要がある。</p>	<p>御意見の趣旨を踏まえ、審議会（答申素案）において「明日を担い未来を拓く人づくり」の記述に反映され、これをもとに計画を策定しました。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>子どもの健全育成のため、定期的に教養試験を行うなど教職員の資質を向上させるための施策を推進する。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●教員の資質向上と教育体制の整備」の内容「経験・職能・教科等に応じた教員研修を体系的に実施する」取組の中で、今後導入される免許更新制への取組とあわせて研究していきます。</p>
<p>長野県を日本一の教育県とするため、県内に国公立大学を増設し、大学中心による長期的な教育推進を図る。</p>	<p>少子化の影響等により大学の経営環境が厳しい現状において、大学の増設は直ちには難しいと考えますが、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の中で、高等教育の振興に取り組んでいきます。</p>
<p>小中学校の不登校児童生徒を対象とする「中間教室」を拡大して、中学卒業後のひきこもり者も受け入れ、「地域の受け皿」として、学校教育の枠に入りきらない子どもの居場所を用意する。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●悩みを抱える子どもへの支援」の内容「子どもが安心して生活できる環境づくり」を推進する中で、御意見の趣旨が反映されるように努めていきます。</p> <p>学校・家庭・地域・関係機関との連携を図り、不登校児童生徒の早期発見・早期対応をはじめ、より一層きめ細やかな支援を行っていきます。</p>
<p>県内不登校生徒の受け皿となっているNPO等への支援を強化する。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●悩みを抱える子どもへの支援」の取組を進める中で、学校・家庭・地域・関係機関との連携を図り、不登校児童生徒の早期発見・早期対応をはじめ、より一層きめ細やかな支援に努めます。</p> <p>なお、NPO等への直接的な支援は困難ですが、不登校児童生徒支援プログラムや体験活動等、NPO独自の様々な取り組みとの連携の在り方等について研究を進めていきます。</p>
<p>必修化による道德教育の充実を図り、モラルある社会づくりを目指す。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●道德教育の推進」を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p> <p>現在でも規範意識を身に付けるように道德教育を中心に進めていますが、更に実践的な行動に結び付けていくよう指導の充実に努めていきます。</p>
<p>子育てを終えた母親を、教育現場でボランティアではなく臨時嘱託職員として採用し活用するシステムの構築をすべき。</p>	<p>子育てを終えた母親の皆さんも含め、教員の資格のある方に臨時的任用者として登録をしていただき、必要に応じて講師をお願いをしているところです。しかし、厳しい財政事情の中、新たに「臨時嘱託職員」を制度化することは、現時点では考えていません。</p>
<p>「長野県の将来を担う人づくり」をテーマとし、新体力テストへの取組強化や、その優秀児童に適切な競技指導を行う「長野キッズタレント発掘事業」を柱とする「長野キッズ育成プロジェクト」を展開する。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」及び主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●競技力の向上」を進める中で、新体力テストにおける取組強化やジュニア選手の発掘・育成について関係団体と連携して取り組むなど、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>教育県として人に配慮し、人づくりに力を入れてほしい。</p>	<p>人づくりは活力ある地域づくりの原動力であることから、挑戦プロジェクトのテーマの一つに「次代を担う多彩な人材育成県への挑戦」を掲げました。</p>
<p>高校の選択枠が少な過ぎる。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●魅力ある高等学校づくり（高校改革の推進）」の取組を通じて、魅力ある選択肢が増えるよう努めていきます。</p>
<p>行政が率先して行動することを示し、問題を先送りする体質を改め、日本の国家像を考えながら、次世代をどう育てていくか考えなければならない。</p>	<p>変化の時代を主体的に生きることのできる人材や経済的にも文化的にも豊かな地域をつくっていくための基礎となる多彩な人材を育成する県をめざし、挑戦プロジェクトのテーマに「次代を担う多彩な人材育成県への挑戦」を盛り込みました。</p>
<p>他県はITを使い小中学校をつないで、わかりやすい教育を提供している。同じように上小の小中学校をITによりつないで、県と協力してわかりやすい教材の提供をしたい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●時代の変化に対応した教育の推進」及び主要施策5-11「高度情報通信ネットワーク社会の推進」の主な取組「●高速情報通信ネットワークの活用」を進める中で検討していきます。</p>
<p>県民は市町村の教育と県の教育の区別がつかないため、市町村行政と県の関わり方をもっと明確に知らせるべき。</p>	<p>教育行政を進める上で市町村と県の連携は非常に重要であることから、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」等の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>自分の町の企業では何ができるのか知らない子どもたちが多。工場見学など子どもたちにもものづくりに興味を持たせるなどの人材育成が必要である。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●地域を担う人材の育成」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>学力一辺倒の教育ばかりではなく、人と人との接する心の教育、家庭教育に力を入れるべき</p>	<p>心の教育や家庭教育については、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●道徳教育・人権教育の推進」及び主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●幼児教育と家庭教育の充実」に記載し、取り組んでいきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>子どもたちに自然を守る大切さ、環境を守るために今できることは何なのかを教えていく必要がある。また、日本人としての文化・誇りを教育していく必要がある。</p>	<p>環境教育については、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●時代の変化に対応した教育の推進」の内容「自然を愛する心情を育む教育」を推進する中で、環境保全活動の一層の充実と実践的な態度の育成に努めていきます。</p> <p>また、日本文化等については、同じく「●時代の変化に対応した教育の推進」の内容「優れた文化芸術に触れる教育を推進」するとともに、教科、道徳や総合的な学習の時間などにおいて、伝統・文化について理解を深め、尊重する態度の育成に努めていきます。</p>
<p>心の豊かさはきわめて重要な視点であり、教育の体系づくりを欠いては心の豊かさは言葉だけで終わってしまう。豊かな情緒性というものを学校教育も含めてどのように子ども中に養成していくか、施策に具体的に位置付けてほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●道徳教育・人権教育の推進」の中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p> <p>自然体験活動や社会奉仕活動など様々な体験活動を通して、自然を愛する心や人への思いやりの心などの豊かな人間性を育む教育を推進していきます。</p>
<p>世界と未来という考え方に加えて、地域において活躍してくれる人を育てる視点が重要。</p>	<p>経済的にも文化的にも豊かな地域をつくっていくための基礎となる多彩な人材を育成することをめざし、挑戦プロジェクトのテーマの一つに「次代を担う多彩な人材育成県への挑戦」を掲げ、明日の産業を担う創造的な人材の育成等に取り組んでいきます。</p>
<p>豊かな子どもが育ち、青少年が生かされ、そして職場につくような計画としてほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開の中「□学ぶ『ちから』の育成」や「□豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」等を図る中で取り組んでいきます。</p>
<p>民俗芸能を子どもに伝承していくためには、地元出身のやる気のある教員が地域で教えることができるよう教員の配置を考えることも重要である。</p>	<p>地元出身者はもちろん、県内各地、赴任先で地域に根ざした教育、地域とともにある学校を目指し、郷土芸能、民俗芸能の伝承などに当たっている教員も数多くいます。今後も、適材適所に配慮し、地域の皆さんとの関わりを深め、意欲的に学校教育活動に取り組めるような教員配置に努めてまいります。</p>
<p>これからの将来を見据え、小規模校をどのように魅力ある学校にしていったらよいか重要課題として考えていただきたい。</p>	<p>魅力ある学校（小・中学校）づくりは、本来、その学校あるいは市町村教育委員会の役割と考えますが、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●教員の資質向上と教育体制の整備」の内容「児童生徒が減少する中、教育の質の維持・向上や教育活動の活性化」等に取り組む中で、支援の方法について検討していきます。</p>
<p>教育の現場で税金とは大切なものだと教えることに、年に1、2回でいいので協力していただきたい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●地域を担う人材の育成」の内容「将来の長野県や地域を担う人材の育成」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p> <p>小中学校の社会科の学習の中で、税に関する学習をしていますので、充実に努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>学校がもう一度信頼される学校になっていくということが大事だと思う。同時に信頼される家庭づくり、家庭教育、信頼される地域の教育力も大事なので、計画の中に反映していただきたい。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□子ども・家庭・地域・社会から信頼される学校づくり」及び主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の施策の展開中「□家庭・地域の教育力の向上」に記載しました。</p>
<p>食育活動の推進を計画に盛り込んでほしい。学校、保育園でも食育を取り上げてほしい。</p>	<p>食育については、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●食育の推進」により取り組んでいきます。</p>
<p>難聴児童の対策として、中学校や高校に通う際の通訳支援を、ぜひお願いしたい。</p>	<p>小・中学校における障害のある児童生徒への対応については、国の財政措置のある特別支援教育支援員の計画的な配置について、市町村教育委員会にお願いをしているところです。 また、高校においては、障害のある生徒の受け入れ体制づくり等の研究を進める中で、検討していきます。</p>
<p>特色ある地域高校を育む姿勢が必要と考える。</p>	<p>魅力ある高校づくりについては、主要施策4-02「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●魅力ある高等学校づくり（高校改革の推進）」に記載しました。魅力ある高校づくりと高校の適正規模・適正配置の2つを柱とし、高校教育の質を高め、生徒たちによりよい教育環境を提供するという視点に立ち、高校再編を進めていきます。なお、地域における高校教育の機会を保障するという観点から地域キャンパス化（分校化）等の基準を設けたところです。</p>
<p>子どもの育成の中に、小規模小中学校と市立の大規模小中学校の交流事業を入れてほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●開かれた学校づくりの推進」の取組を進める中で検討していきます。 近隣の小中学校などの交流活動は現在でも行われておりますが、距離的な問題が生じる交流においては、時間や交通手段等で難しい面もありますので、今後の課題としていきます。</p>
<p>教育を大切にしたい予算編成を行って欲しい。</p>	<p>第4章「明日を担い未来を拓く人づくり」の実現に向け、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>現在の日本の教育は、個人の生きていくための教育になってしまい、地域・仲間等のことを考慮されていないように思われる。「仲間」「手を携える」といった考え方が、重要ではないか。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●道徳教育の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。 自然体験活動や社会奉仕活動など人とかかわる様々な体験活動を通して、自然を愛する心や人への思いやりの心などの豊かな人間性を育む教育を更に推進していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>大北地域には高等教育機関がなく学び続けることが難しい。学ぶ拠点づくりが必要。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」及び4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>地域活性化、産業振興、教育の充実などのためにも、県のヒト、モノ、カネ、情報の全てを人材育成に投入して欲しい。</p>	<p>人づくりは活力ある地域づくりの原動力であることから、挑戦プロジェクトのテーマのひとつに「次代を担う多彩な人材育成県への挑戦」を掲げました。</p>
<p>特色ある高校づくりや魅力ある高校づくりについては、卒業した生徒の受け入れ体制等も検討した上で、先を見た施策の実施を図って欲しい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●魅力ある高等学校づくり（高校改革の推進）」の取組を進める中で、魅力ある高校づくりと高校の適正規模・適正配置の2つを柱とし、高校教育の質を高め、生徒たちによりよい教育環境を提供するという視点に立ち、高校再編を進めていきます。専門学科については、全県的な視点から適正配置を考えていきます。</p>
<p>学校保健については、精神科、婦人科、整形外科医師も検診に参加したほうがいい。</p>	<p>ご指摘の三診療科については、児童・生徒を全員対象とする検診ではなく、個別に対応することと考えています。なお、精神科及び産婦人科については、学校として個々の児童生徒に対する指導・助言を受けるための専門相談医制度を設けています。</p>
<p>子ども一人ひとりに目が届くよう、少人数学級や副担任設置に取り組んでほしい。</p>	<p>平成14年度から「信州こまやか教育プラン」として小学校30人規模学級編制事業を実施してきました。来年度からは、市町村教育委員会の裁量権を高め、現場の判断で活用方法を決められるよう、活用方法をメニュー化して、市町村の教育課題に応じた教員配置ができるようにしました。</p>
<p>子どもが自分で自分の身を守るよう、防犯教育のための講師を派遣してほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●子どもの安全確保体制整備」の取組を進める中で、子どもたちが事件・事故から身を守る力を育んでいきます。なお、学校において実施する防犯教室の講師となる教職員に対して講習会を行い、その教職員が中心となって児童生徒に対する防犯教育を実施しています。</p>
<p>P T Aや学校行事の際の託児支援に取り組んでほしい。</p>	<p>既に多くの学校では、P T A行事や学校行事等の際には、教職員が子どもさんを預かり面倒をみるような体制を取っています。今後は、取り組みがなされていない学校、不十分な学校について、その必要性を周知し、改善を図るよう徹底していきたいと考えています。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>障害のある子どもが地域の学校で学ぶことができるよう支援してほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□障害や外国籍など多様な教育的ニーズのある児童生徒への支援」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>少子化の将来を見越して、通学区弾力化に取り組んでほしい。</p>	<p>小・中学校の通学区は、市町村教委が指定しています。その運用は、地域の実情に即し、保護者の意向に配慮した多様な工夫を行うこととされています。なお、就学校の変更については、市町村教委において、要件及び手続きの公表に向けて整備が進められています。県内では自由選択制は行っていないませんが、ほとんどの市町村でいじめや通学の利便性・部活動等を理由に、通学区の変更を実情に応じて認めています。また、高校については、平成16年度入学者よりそれまでの12通学区を4通学区にし、隣接通学区の高校への志願も可能としました。これにより、ほぼ全県1区に近い状況となっています。唯一志願ができない第1通学区（北信）と第3通学区（南信）間についても、特別な事情がある場合は申請を受けて認めており、現状の4通学区制で弾力化の要望にある程度応えていると考えています。</p>
<p>スキー、スケートなど長野ならではのウィンタースポーツに親しむため、インストラクター派遣やリフト代の補助などにより支援してほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>学校教育において、農林業や地域産業の体験学習を充実してほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●地域を担う人材の育成」の内容「職場体験学習などの体験的な学習」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。地域の企業や事業所、各種団体等との連携を図り、受け入れ農家等や職場開拓の拡大に向けた支援を推進していきます。</p>
<p>県短の4年制への移行は計画に盛り込まれるのか</p>	<p>県短大の4年制化については、今後の十分な議論を踏まえ更に検討していく必要があることから、計画では「そのあり方を検討する」としました。</p>
<p>老朽化している長野ろう学校の改築について、方向性を示してほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「教育環境の充実・整備」を進める中で、検討していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>各家で伝えられてきた「何を食べて健康になるか」という知恵が、次の世代に引き継がれにくくなっており、高校生を対象としたおやきづくりを通して食生活バランスや健康づくりを考える活動に組織で取り組んでいる。食を通じた健康教育が今後ますます必要である。</p>	<p>健康教育の推進については、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」に記載し、主な取組「●児童生徒の健康の保持増進」及び「●食育の推進」により取り組んでいきます。</p>
<p>長野県らしさと人づくりは関連させるべき。長野県は教育の先駆的な地域。原点に戻り、人づくりの柱を一番にもってこるべき。学校教育、社会教育、家庭教育、食育、知育、徳育など縦軸・横軸の教育を総合的に強化し、人材を育成し地域の発展に結び付けていかなければならない。</p>	<p>経済的にも文化的にも豊かな地域をつくっていくための基礎となる多彩な人材を育成することをめざし、挑戦プロジェクトのテーマの一つに「次代を担う多彩な人材育成県への挑戦」を掲げ、明日の産業を担う創造的な人材の育成等に取り組んでいきます。</p>
<p>環境教育が大事である。小5の授業で「森の仕組み」は時間がないからとカットされることが多い。森林教育に小中学校でも協力してほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●時代の変化に対応した教育の推進」の内容「自然を愛する心情を育む教育」の中で御意見の趣旨が反映されるよう取り組んでいきます。 なお、小中学校においては、社会科の「わたしたちの生活と森林」で学習していますので、一層の充実に努めていきます。</p>
<p>発展性のある学校教育のため、広域的な視点をもって取り組んでほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>小学校を統合しても依然として小規模校であることに変わりはなく、小規模校での充実した教育のための運営指針を示してほしい。</p>	<p>学校の運営指針については、本来、その学校あるいは市町村教育委員会が作成すべきものと考えますが、主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の主な取組「●教員の資質向上と教育体制の整備」の内容「児童生徒が減少する中、教育の質の維持・向上や教育活動の活性化」等に取り組む中で、支援の方法について検討していきます。</p>
<p>図書館（最低限新聞雑誌の閲覧室）の祝日の開館</p>	<p>主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●生涯学習の基盤づくり」の内容「多様な利用者のニーズに対応したサービスの向上」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>幼児の前頭葉を発達させ、キレイな、落ち着きがあるという効果が現れている脳科学から考える幼児教育を取り入れ、有識者の助言を得て子どもたちが正常に成長できる環境を整えてほしい。その際、行政が親に推奨するのではなく、市町村・保育園・幼稚園・小学校に指導や補助を行ってほしい。</p>	<p>主要施策4-01「確かな学力と豊かな人間性・社会性を育む学校教育の充実」の施策の展開中「□豊かな心と健やかな体を育む教育の推進」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>子どもや若者に、自らの足で生きていくためのすべ、心、体を育てられる社会の体制づくりが必要。</p>	<p>第4章「明日を担い未来を拓く人づくり」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>少子化が進み、一緒に遊ばせる子供がいなくなってきた時代の中で、子供が育つ上で必要な仲間をどうするかといった子育て上の視点がほしい。</p>	<p>子どもが育つ上で必要な仲間づくりについては、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の施策の展開中「●放課後における子どもの居場所づくりの推進」に記載し、地域における子どもの安全・安心な居場所づくりに取り組んでいきます。</p>
<p>親の教育力の低下は認めざるを得ないが、行政でも支えてほしい。親は教育のプロではないので、プロである学校や教育委員会から多少なりともアドバイスをもらい、共にやってほしい。</p>	<p>親の教育力向上への支援については、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●幼児教育と家庭教育の充実」に記載し、家庭の教育力や地域の教育力の向上に取り組んでいきます。</p>
<p>総合学習や体験型教育・観光、自然文化環境を活かして発展させ、教育や大人の生涯学習等のための生きる意味を体感するような“直接（リアル）体験”のプログラムを開発し発信する。</p>	<p>主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の取組を進める中で、社会教育施設の事業を一層充実させ、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>広い世代にレクリエーションの手法や昔の遊びを紹介できるエンターテインメント（生涯学習）リーダーの養成</p>	<p>主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「生涯学習の基盤づくり」の内容「地域において生涯学習活動の指導的役割を担う人材を育成する」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>子供の人間形成をしっかりとしないと少子高齢化社会は支えられない。子育てすることを通じて高齢者等に役割を持たせることが地域づくり、子育てにつながる。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の施策の展開中「□家庭・地域の教育力の向上」に記載し、家庭の教育力や地域の教育力の向上に取り組んでいきます。</p>
<p>上小は歴史面では「自由大学発祥の地」でもあり、住民の学び場の提供を求める。学びの中から自治活動が生まれてくる。（生涯学習の場の提供を求める。）</p>	<p>主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の施策の展開中「□生涯学習の振興」及び「□家庭・地域の教育力の向上」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>長野の有害自販機設置台数は全国8位である。青少年の心の育成や守るという観点から、良くないものは入れない体制づくりをしてほしい。</p>	<p>有害自販機対策につきましては、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●健全な社会環境づくりの推進」に記載し、青少年を取り巻く有害環境浄化のため、地域の巡回活動や啓発運動に取り組んでいきます。</p>
<p>地域の中で役立つ子供たちが育っていく環境が必要である。</p>	<p>経済的にも文化的にも豊かな地域をつくっていくための基礎となる多彩な人材を育成するため、挑戦プロジェクトのテーマの一つに「次代を担う多彩な人材育成県への挑戦」を掲げ、明日の産業を担う創造的な人材の育成等に取り組んでいきます。</p>
<p>幼児期の家庭教育が非常に重要である。働きながら子育てをする人への支援が必要である。</p>	<p>幼児期の家庭教育については、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●幼児教育と家庭教育の充実」に記載し、その充実に向け取り組んでいきます。 また、働きながら子育てをする人への支援については、主要施策3-03「安心して子どもを生み育てられる環境づくり」の施策の展開中「□子育て支援体制の充実」に記載し、社会全体で子育てを支えていく環境づくりに取り組んでいきます。</p>
<p>子育て支援に関して、勉強会などに出てこないなど、無関心な親への対策が重要である。</p>	<p>御意見の趣旨は、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の施策の展開中「□家庭・地域の教育力の向上」に記載し、家庭の教育力や地域の教育力の向上に取り組んでいきます。</p>
<p>生涯学習社会が叫ばれているが、社会で教育をしていくという社会教育を重視していく必要がある。心も体も安全に健康で生活できるという視点で考え、施策を行ってほしい。</p>	<p>主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>総県民 1スポーツ 1学習 1ボランティアを呼びかけて、健康づくり、人間づくりに役立てたらどうか。</p>	<p>スポーツや生涯学習等の振興による多彩な人材育成をめざして、「次代を担う多彩な人材育成県への挑戦」を挑戦プロジェクトのテーマに掲げ、取組を進める中で御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>長野県では小学校に入る前の子どもの教育はほとんど保育所に任されている。施設依存型から家庭支援型の保育へ一時も早く転換し、家族の絆を強め、家庭の中の生活習慣や躰を通して親子の関係を形成する必要がある。</p>	<p>子どもの育ちにおいては家庭教育が重要であり、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●幼児教育と家庭教育の充実」に記載し、その充実に向け取り組んでいきますが、保護者の就労等により保育に欠ける子どもの子育ては、保育所等を活用して支援していくことも重要であると考えています。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>地域行政と自治組織が連携をとり、学びを通して地域における人のつながりを構築することが大切である。</p>	<p>主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めています。</p>
<p>県の青少年保護育成条例がないことに賛成である。条例がなくても「子ども憲章」のようなものを掲げて、地域の子ども達は地域で守り育てる環境づくりを進めてほしい。</p>	<p>地域の子ども達を地域で守り育てる環境づくりについては、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●心豊かなたくましい青少年の育成」に記載し、「青少年は地域社会からはぐくむ」という観点から、家庭、学校、地域住民、企業、団体、行政が一体となった「県民総ぐるみの青少年育成運動」に取り組んでいきます。</p>
<p>生きがいを持ち、健やかに暮らすために生涯学習（生涯スポーツ）を振興する施策が必要である。</p>	<p>生涯学習及び生涯スポーツの振興策については、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の施策の展開中「□生涯学習の振興」及び主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の施策の展開中「生涯スポーツの振興」に記載しました。</p>
<p>子どもが社会の宝となるよう、大人への教育も必要ではないか。</p>	<p>御意見の趣旨は主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「□家庭・地域の教育力の向上」に記載し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上に取り組んでいきます。</p>
<p>ゲームやITなどのメディアは、子どもの発育を遅らせたり、犯罪増加の原因となったりするという研究もある。批判能力を持ってメディアに接することが重要。</p>	<p>青少年のメディアリテラシー対策につきましては、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●心豊かなたくましい青少年の育成」に記載し、青少年のメディアリテラシーの向上に取り組んでいきます。</p>
<p>児童クラブは低学年の児童で満員。区が中心となって地域に必要な施策をできるように支援をして欲しい。</p>	<p>放課後児童対策については、主要施策4-02「生涯を通じた学びや育ちの環境づくり」の主な取組「●放課後における子どもの居場所づくりの推進」に記載し、市町村が行う子どもの安全・安心な居場所づくりを支援していきます。</p>
<p>文化財保護について、計画では、環境の保全と同様に文化遺産の保全として施策体系の柱の一つに位置付けるべき。限りある資源同様、先人が残してきた文化遺産も保全すべき重要な柱で公共投資の対象として今後考慮すべき。群馬県では富岡製糸場を核とした世界遺産登録の運動を県をあげて行っているが、そうした大きな文化プロジェクト外を考えるべき。</p>	<p>主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の施策の展開中「□文化財の保護・継承と活用」の取組を進める中で、検討していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
博物館や資料館の専門的職員を養成し、教育・文化に力を注ぐ県政、市町村政にしてほしい。	主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の取組を進める中で、検討していきます。
史跡等歴史に関するものが多い県なので、歴史館を増やしてほしい。	県内にある市町村立等の博物館との連携を図りながら、県の歴史文化に関わる調査研究及びその紹介に努めていきます。
善光寺を世界遺産への動きもあるが、松代大本営も結びつけて、平和の祭典冬季オリンピックをやったナガノから世界へ平和を発信する世界（平和）文化遺産としたらどうか。	世界文化遺産登録に向けた県内の活動支援については、主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の主な取組「●身近な文化財への関心・愛着と保護意識の高揚」の内容「世界文化遺産登録に向けた地元市町村の活動支援」により取り組んでいきます。 現在のところ長野市は善光寺と門前町を資産範囲として考えていますので、県としてもその意向を踏まえ、支援していきたいと考えています。
県内各地域の文化を維持し、記録し、後世に伝えるため、県内の文化遺産をどう保存していくのかのマスタープランを市町村と連携し、策定する必要がある。	主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の施策の展開中「□文化財の保護・継承と活用」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。
今年度から行われている近代化遺産の調査は大変すばらしいので、事業を拡充してほしい。	主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の施策の展開中「□文化財の保護・継承と活用」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。
旧中山道は長野県にとって大事な文化遺産であるので、現在皆無に等しい道標をしっかりとするなど、旧中山道を大事にしてほしい。	主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の施策の展開中「□文化財の保護・継承と活用」の取組を進める中で、検討していきます。
豊かな感性や温かい心を育てるには芸術創造活動が必要。県民の活動をよりよいものに育て上げるため、県の施設を低廉に利用できるよう使用料の減免等に配慮してほしい。	文化芸術の振興については、主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」により取り組んでいきます。なお、県内の文化芸術団体が一定の条件の下、県立の文化会館や創造館を利用する場合、使用料を4割減免する制度がありますので、その周知に努めていきます。

意見・提言要旨	県の考え方
<p>グローバル化に伴い芸術活動も外国との友好を主眼においてやっていけたらよいと思う。海外との交流を強める時代に向かってきているので、芸術活動にインパクトを与えるためにもそういう行事を奨励したり、振興するための支援をしてほしい。</p>	<p>本県の文化芸術振興施策の中で、国際的な文化交流の推進は大切な柱の一つとして取り組んでいます。主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の主な取り組み「●国際的な文化交流の推進」の内容「サイトウ・キネン・フェスティバル松本の開催や県民文化会館とウィーン楽友会館との姉妹提携」などを推進し、本県の文化芸術を世界に向けて発信していきます。</p>
<p>観光部に世界遺産課を設けるなど、信州の文化遺産・自然遺産の世界遺産登録を主要施策のひとつにし、観光産業の活性化につなげるべき。</p>	<p>主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の施策の展開中「□文化財の保護・継承と活用」の取組を進める中で、文化財の地域資源・観光資源としての活用を促進します。</p>
<p>信州ファンのすそ野を拓げるため、地域住民を含めた幅広い関係者参加による豊富な歴史・文化遺産の調査・発掘を行い、多様性の信州をアピールする。</p>	<p>主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の施策の展開中「□文化財の保護・継承と活用」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。          なお、観光面からは、主要施策2-02「観光立県「長野」の再興」の施策の展開中「□魅力ある観光地づくり」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>多様な遺産が存在する県全体を「地球遺産 信州」、地域遺産を「信州遺産」とし、「信州ミュージアム（生きている博物館のネットワーク）」としてPRする。</p>	<p>主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の施策の展開中「□文化財の保護・継承と活用」や主要施策2-02「観光立県「長野」の再興」の施策の展開中「□魅力ある観光地づくり」の取組を進める中で、検討していきます。</p>
<p>産業遺産を保存・活用することにより、地域のアイデンティティとして活かすことができるのではないかと。</p>	<p>主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の施策の展開中「□文化財の保護・継承と活用」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>松本城の世界遺産の指定についても、松本の地域性の中で一歩踏み込んでほしい。</p>	<p>松本城をはじめとする世界文化遺産登録に向けた県内の活動支援については、主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の主な取組「●身近な文化財への関心・愛着と保護意識の高揚」の内容「世界文化遺産登録に向けた地元市町村の活動支援」により取り組んでいきます。</p>
<p>木曾から中津川を含めて木曾全域を世界遺産にするチャレンジを考えている。できないにしても、そこを守り育てることが必要である。合併により木曾の一部が入ったことで、観光PRもしやすくなったし、観光的投資もしやすくなった。</p>	<p>世界文化遺産登録に向けた県内の活動支援については、主要施策4-03「生活を彩る文化芸術の振興」の主な取組「●身近な文化財への関心・愛着と保護意識の高揚」の内容「世界文化遺産登録に向けた地元市町村の活動支援」により取り組んでいきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>地域性を大切にしていくため、地域における日常の言葉を話し続けられないか。地域の言葉はふるさとの根幹である。30年もすれば消滅してしまう。</p>	<p>県では直接、地域の言葉の伝承の取組は行っていませんが、日々の暮らしの中で地域の言葉が受け継がれるためには、地域の活力が維持されることが必要であると考えられます。魅力と活力ある地域づくりは、第5章「交流が広がり活力あふれる地域づくり」や第6編「各地域別の特性と発展方向」の取組により進めていくこととしています。</p>
<p>スポーツのイベントに比べ、芸術文化のイベントに対する関心は低いように感じられる。是非国民文化祭を長野県で開催してほしい。</p>	<p>国民文化祭は文化の国体とも呼ばれ、長野県で開催する場合には、県内全ての市町村、県民が一体となった取組が必要となります。毎年開催している県民芸術祭のさらなる充実等を通じ、国民文化祭開催のための気運の醸成が当面の課題と考えます。</p>
<p>単独市町村では誘致が難しいコンサートなども、市町村が費用を出し合い、県が補助することで、実現できるのではないかな。</p>	<p>(財)地域創造や(財)自治総合センターなど市町村が行う文化事業に助成を行う団体が複数ありますので、その周知に努めていきます。</p>
<p>Jリーグチームを早く育て、地域に愛されるプロサッカーチームづくりをしてほしい</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●スポーツへの参加機会の充実」の内容「スポーツへの参加機会の提供や普及・啓発」の取組を進める中で検討していきます。</p>
<p>明るい元気なスポーツ王国に</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」により御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>生活習慣病やメタボリックシンドロームや運動不足が増えているので、スポーツに力を入れ、地域のスポーツ大会を増やす。</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●スポーツへの参加機会の充実」の内容「スポーツへの参加機会の提供や普及・啓発により、スポーツ人口の拡大と、健康の保持増進、体力の向上を図る」取組により進めていきます。</p>
<p>もっと運動場や誰でも使える広場を造ってほしい</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●スポーツ施設の整備」を進める中で、検討していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>体育・スポーツ活動は施設がなければできない。7割は学校体育施設で、施設開放なくして社会の人達のスポーツ活動はあり得ない。施設と指導者の確保がこれから大事になってくる。</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の施策の展開中「□生涯スポーツの振興」の取組を進める中で、御意見の趣旨が反映されるよう努めていきます。</p>
<p>総合型地域スポーツクラブの育成を広めていくことで長野県の体育、スポーツの振興につながる。</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●スポーツへの参加機会の充実」の内容「総合型地域スポーツクラブの育成、活動に対する支援」により取り組んでいきます。</p>
<p>豊かで活力ある長寿社会の構築は、体育、スポーツ活動なくしてはなかなか図れない。高齢化社会の中で体育、スポーツに目を向けていかなければならない。</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●スポーツへの参加機会の充実」の内容「スポーツへの参加機会の提供や普及・啓発により、スポーツ人口の拡大と、健康の保持増進、体力の向上を図」ることにより取り組んでいきます。</p>
<p>地方のプロスポーツ活動を応援することで地域の活性化を図るような、県民に夢を与える分野を計画に特記してもらえば面白い。</p>	<p>地方のプロスポーツ活動の支援については、主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●スポーツへの参加機会の充実」の内容「スポーツへの参加機会の提供や普及・啓発」の取組を進める中で検討していきますが、中期総合計画において特記することは難しいと考えます。</p>
<p>子どもたちが故郷の山へ登る機会を増やしたい。子どもの頃から登山等体験学習をさせることが危機管理能力の向上につながる。</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の主な取組「●スポーツへの参加機会の充実」の内容「スポーツへの参加機会の提供や普及・啓発」を進める中で検討していきます。</p>
<p>松本地域に県営野球場を建設してほしい。</p>	<p>県営野球場について、地元から建設要望のあることは承知しており、今後、必要性などについて研究していきます。</p>
<p>山は子ども達の教育に達成感を与えるという面では大変によい。学校登山の促進など、教育を踏まえ検討してほしい。</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の施策の展開中「□生涯スポーツの振興」の取組を進める中で、検討していきます。</p>

意見・提言要旨	県の考え方
<p>県、市町村を問わず、体育施設の予約について、現在の前泊しなければ予約できないような仕組みを改善してほしい。</p>	<p>主要施策4-04「豊かなスポーツライフの実現」の施策の展開中「□生涯スポーツの振興」の取組を進める中で、施設管理者と協議するなど、検討していきます。</p>
<p>松本広域公園にも芝生のサッカー場が4面あるが、一般の人は借りられない。地域の住民に開放できる時間を増やしてほしい。</p>	<p>県の公園施設の利用については、住民の平等な利用を確保するため、原則先着順で予約の受付を行っています。ただし、サッカーについては、大会の利用が多く、年度当初に予約が埋まってしまう状況にあります。予約がない場合には利用できますので、公園窓口にお問い合わせください。</p>
<p>スポーツ施設（県営野球場）の松本地域への整備の記載はできないか。</p>	<p>県営野球場について、地元から建設要望のあることは承知しており、今後、必要性などについて研究していきます。</p>
<p>松本空港拡張の際の約束、県営野球場について、地域バランスも考え、安曇野市に整備してほしい。</p>	<p>県営野球場について、地元から建設要望のあることは承知しており、今後、必要性などについて研究していきます。</p>